

# 障害者相談支援センター くらあじゅ

こんにちは。障害者相談支援センターくらあじゅの米持です

平成26年4月に精神保健福祉法の一部改正があったのはご存じですか？  
精神障害者の地域における生活への移行を促進するためにより良い医療を推進する。要するに早期治療、早期退院できる仕組みにして、新たな長期入院を生まないための取り組みを強化する。となりました。

- 注目したいのは、
- ①保護者制度の廃止 → 家族の負担が大きくなっていることから削除になりました。
  - ②※医療保護入院の見直し
    - 1.保護者制度が廃止になったので家族等のうちのいずれかが同意すればよいことになりました。  
(家族等は配偶者、親権者、扶養義務者、後見人又は保佐人。該当者がいない場合は市町村長同意。)
    - 2.精神科病院の管理者（院長です）に
      - あ) 退院後生活環境相談員を設置すること → 新新ですね。病院ソーシャルワーカーさんになることが多いようです。
      - い) 地域援助事業者を紹介すること → 相談支援事業所のこのことです。実際、退院支援は増えていますよ。
      - う) 退院促進のため体制を整備すること → 病院の人から病棟ミーティング、書類が増えたと聞いています。を義務付けることになりました。
- ※医療保護入院は精神科病院の入院形態の1つです。本人が入院に同意していなくても、精神保健指定医の診察の結果入院治療が必要と認められ、かつ家族等が同意した場合に成立する入院です。

さて、皆さんはどのように感じましたか？ご意見、ご質問がありましたら米持まで。

## あおいくらぶが 開催されました

平成27年3月14日(土) ホワイトデーの日に平成26年度第2回の「あおいくらぶ」が開催されました。今回は、仙波町3丁目に新しくできた「とちの木」というイタリアンレストランでランチの会を行いました。卒業生の方が11名参加され、近況報告をしながら親睦を深め合う2時間となりました。今回は10月末に、当初の予定であった「マーケットテラス」での開催を予定しています。近くなりましたら、ご案内差し上げますので、多くの方のご参加をお待ちしております。



## ○新職員紹介

**泉名 恭子** 4月1日よりみなみにお世話になる事になりました、泉名恭子と申します。分からない事ばかりの為、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、早く仕事に慣れるよう努力いたしますので、宜しくお願いいたします。

## ○退職

**竹内 弥生** このたび一身上の都合により退職することとなりました。在職中は大変お世話になり、ありがとうございました。サポートあおいに関わるご本人やご家族、支援者の皆様との関わりから、いろいろな活動や考えなどを見聞きすることが出来、学び多い日々を過ごすことができました。皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

## 他者のまなざし

わたしたちはみんなほかの人々との関わりの中で暮らしている。生活の中で他者の評価が全く気にならない人はいないでしょう。他者の評価が気になり、それに振り回されそうになるとき、自分を護るのは自分である。他人の評価を気にしすぎるということは、自分は他人から動かされている存在になってしまうのではなからうか。一時期、悪い意味での「空気が読めないひと」という言葉が流行した。空気はあまり読まない方がいいとわたしは思う。他には気にしないで「場の雰囲気はどうでもいい」と言っているのではない。社会は人の関係で成り立っているのであるから、関係の健全な構築こそ重要である。人と人の健全な関係は「個」として自分の生き方、考え方を持つこと。よく学び、よく働き、深く交わり、時には大勢に立ち向かう勇気によって「核」を持った個が育つのではないか。集団の力学によるときも、最後は個々の力に頼ることになる。



# 多機能型事業所ワークセンターせんば

## 就労移行支援

今回は平成26年度より施設外での訓練の場をご提供いただいている「ソーラ電機様」についてご紹介します。ソーラ電機様とはNPO法人東上まちづくりフォーラム様に障害者就労施設・シニア世代連携事業でご支援いただいたことがきっかけで、移動販売車によるカレー販売をさせていただいたことからご縁ができました。



社長の池田様が福祉にご理解があることがわかり、就労へ向けた実践的な場としてご提供いただけないかとお願いしましたところ、快諾をいただき現在に至っています。主に電車の模型の組立作業を行っています。

私たちが未熟なため継続が難しいとご相談したこともありましたが、逆に励まされ、続けさせていただいています。作業に取り組んでいる誰もが、一年間でスキルアップを果たしており、職員一同ビックリしているところです。ソーラ電機様に感謝するとともに、平成27年度もまた良い企業様に巡り会えるよう就労支援に取り組んでいきます！！

## 就労継続支援B型

27年度に入り、就労継続支援B型（以下、B型）も新体制での活動が始まり、「新しいB型を作ろう！」を合言葉に日々悪戦苦闘する毎日をご過ごしています。・・・とはいうもののメンバーさんの新しい仕事が無から生まれるわけでもなく、「今までの仕事の見直しから始めよう」といったところです。

去る4月4日(土)、今年度最初のイベントに参加してまいりました。



埼玉県入間市の入間市文化創造アトリエ・アミーゴで開催された「アートな春フェス2015 - ARTであそぶ-」への出店です。出店は春・秋に続いての3回目です。商品はもちろん「カレーライス」です。

昨年春は1日で70食以上を売り上げたものの、秋はライブバル（ナン付きキーマカレー）と台風に乗られ2日で70食とあまり奮わずに終わってしまいました。いくなれば秋フェスのリベンジです。パンフレットを見る限りライブバル(?)の出店はなさそうです。

利用者の皆さんと事前準備です。新しいPOPを作りアピール度を上げます。何食まで行けそうか？当日の天候は…えっ、傘マーク！と直前まで悩みつつも目標は80食！コーヒー出しちゃう？・・・天気を考えると利用者の参加は5人に絞らないと。さて当日…

**カレーライス80食+コーヒー70杯、見事に完売しました。**

NPO法人 サポートあおい 翔

平成27年春号  
平成27年4月発行  
サポートあおい事務局  
川越市仙波町2-16-31  
TEL&FAX 049-225-6420  
http://support-aoi.com/

# 生活支援センター「みんと」が 開設されました！

生活支援センター「みんと」は、自立訓練（生活訓練）事業を行う事業所です。地域活動支援センター「かのん」の事業を廃止し、その場所で新しい事業としてスタートしました。住所は、川越市仙波町2-16-32（TEL 049-225-4701）です。自立訓練（生活訓練）とは、地域生活を営む上で生活能力の維持・向上のために一定期間の訓練が必要な精神的障害者を対象にした通所と訪問を中心とした事業です。

一人ひとりの目標や希望の実現に向けて必要なことを職員と一緒に考え、個別のプランでサポートしていきます。定員は9名です。利用期間は原則2年（必要に応じて1年延長可）になります。家から一歩出たいと思っている方、生活リズムを整えたいと思っている方、現在一人暮らしをしていて、生活の見直しをしたいと思っている方、家事・金銭管理をきちんとできるようにになりたいと思っている方、将来について不安のある方など、是非ご相談ください。

理想の生活に近づこう!!

外出する機会を増やそう!!

生活上手になろう!!

ご希望に合わせて訪問支援も行います!!

「生活支援センターみんと」は、一人ひとりの思いを大切に「あなたのこうなりたい!!」を応援します。

開所日：月～金（土日・祝を除く）  
開所時間：9:00～15:00  
定員：9名  
利用期間：原則2年（必要に応じて1年延長）  
利用料：収入に応じて利用料がかかる場合があります  
交通費：一部支給があります  
お気軽にお問合せください

# 地域活動支援センター かのん

今まで、みなみ・かのん、2つの地域活動支援センターがありましたが、「かのん」は3月31日をもって閉所となり、「生活支援センターみんと」に生まれ変わって活動を行っています。今後は、地域活動支援センターは「みなみ」1つになってしまいますが、今までのみなみとかのんの人気のプログラムだけではなく、新しいプログラムを取り入れパワーアップした地活になっていきます!! 今後もよろしくお願いいたします。



# 生活支援センター みんと

4月1日から生活支援センターみんとの職員になりました榎村です。育休を1年間頂いて、今年の3月から仕事に復帰しています。私はみんとに来る前はくらあじゅで4年間相談支援の仕事をしていました。みんとは生活に必要な力を身につける為に調理や洗濯をしたり、自分の好きな事を見つける為に絵を描いたり体を動かすプログラムがあります。個人個人でやりたいことや自分の目標にむけて取り組む時間が多いことと、生活する力をつける為に裁縫や掃除、洗濯などができるようになることを目指すというのがみんとの特徴です。職員は毎日おもしろいプログラムを作れないかと頭をひねっています。まだまだ始まったばかりですが、通所しているメンバーのみなさんが「〇〇ができるようになった！」と実感してもらえる様なみんとにしていきたいと思っています。興味のある方はぜひ見学にいらっしゃってください!



## せんば農場だより

せんば農場ニュース第3弾だ！ひさしぶり！  
今までB型就労事業所と移行就労事業所とで作業を行っていましたが、8月より移行就労事業所のみで作業を行うようになりました。みんなガンバってやってるよ！  
前年度は、夏は暑い中を汗をダラダラ流して作業をし、秋になり過ごしやす季節を快適にすごし、冬の寒さの中を土壌改良に動きました。メンバー頑張っているよ！  
4月16日現在 ホウレン草、ネギ、ジャガイモ、イチゴ等を作っており、そして玉ねぎは、もうすぐ収穫期を迎えようとしております。  
今年度は、ナス、キュウリ、オクラ、ピーマン、果物でウリ等を夏に向かい、作るうかと思っております。小さい農場ですが、もし機会があれば見に来てください。

